


平成30年度 都立学校・学校経営シート

校章	 都立竹台高等学校		進路実績 4年制大学 42% 短大 4% 専門学校 31% 就職 6% その他 17%			
	竹台で未来を拓く 校訓「共に学び 共に進む」					
基本情報	所在地	〒116-0014 荒川区東日暮里五丁目14番1号	電話番号 03-3891-1515			
	アクセス	(1) 山手線・京浜東北線・京成線 日暮里駅南口下車徒歩8分 (2) 日暮里舎人ライナー 日暮里駅下車徒歩8分 (3) 山手線・京浜東北線 鶯谷駅北口下車徒歩6分				
本学情報	学科	普通科				
	在籍生徒数	普通科678名(男子351名、女子327名)				
報	教育課程の特徴	習熟度別授業(英語)、少人数授業(保健体育、家庭)、学校設定科目・教科(教養社会、理科演習、体育理論と実践、吹奏楽、ペン字、フランス語、朝鮮語、中国語、人権)				
	ホームページ	http://www.takenodai-h.metro.tokyo.jp/site/zen/ 自律経営推進予算 30年度(単位:万円) 2,016				
その他	校 服	男子 詰襟(紺) 女子 プレザー(紺)				
	その他	平成29、30年度人権尊重教育推進校 平成30年度AL推進校 平成30年度パワーアップハイスクール 平成30年度関係機関と連携した防災教育実施校				
募集人員	推薦	男子 2.00 女子 3.70	29年度入学生 推薦	男子 1.36 女子 2.14	30年度入学生 推薦	男子 1.41 女子 1.62
	分割前期	男子 1.11 女子 1.46	分割前期	男子 1.35 女子 1.16	分割前期	男子 0.96 女子 0.97
その他	分割後期	男女 1.63	分割後期	男女 1.17	分割後期	男女 0.80
その他	その他	分割後期並びに在京外国人生徒対象は男女問わず募集。				
主な学校行事	体育祭(5月)、文化祭(若竹祭、9月)、修学旅行(2学年、1月)、TGG(1学年、1月)、マラソン大会(2月)					

目指す学校 教育目標①人間性豊かで、互いの人格を尊重し、社会の発展に貢献できる人材を育成する。②人権尊重の理念を基盤に、生徒が高い「規範意識」をもち、「感謝・礼儀・思いやり」を励行する。③確かな学力を向上させ、自ら学び考え行動する、個性と創造力豊かな人間を育てる。④特別活動、部活動の振興を通して、生徒の心身を鍛える。⑤生命尊重と安全を常に心がける人間を育てる。を実現し、変化の激しいこれからの社会を生き抜く、知徳体のバランスのとれた人間を育成する学校を目指す。

今年度の重点目標		今年度の取組と自己評価	
目標①	学力向上 ・カリキュラム・マネジメントの充実(学力スタンダードに基づく教科マネジメント) 学力調査、定期考査の共通問題化、思考力・判断力・表現力育成。 ・アクティブ・ラーニング推進校としての取組 ・自主学習時間の伸長 新規手帳導入、自習室、土曜学習室等。 ・教科主任会議	・自主学習時間の伸長:学習と生活の自己管理(記録)指導 NOLTYスコラ手帳導入。自主学習時間調査 教務部、定期考査ごとに実施(5回)【数値目標】1日1時間以上70% (定期考査1週間前)平日 1学年53.2%、2学年66.5%、3学年64.6%、休日 1学年55.2%、2学年69.6%、3学年67.4%。・教科マネジメント:教科会充実、学力スタンダード【数値目標】学力調査得点55%以上 (第1回)3科目/16科目(第2回)8科目/16科目。第1回国、数、英(都の標準問題)使用【難】。・組織的・効果的な学習指導:定期考査共通問題化3科目を除く(3学年日史B90%、1学年生物基礎40%、1、2学年保健30%共通)。・読書活動の推進:【数値目標】本校図書館の貸出冊数3,000冊 1,696冊。・言語活動の充実、ALの視点からの授業改善:「生徒による授業評価」【数値目標】肯定的評価75% 1学年50%、2学年54%、3学年49%。ICT活用39.0%。【B】	
目標②	生活指導の徹底 ・安全教育の推進(生活安全、交通安全、災害安全) ・規範意識の向上(生活指導指針に基づく指導)遅刻防止、服装等。 ・いじめの未然防止、早期発見・早期対応。 ・自殺対策に資する教育の推進、自転車安全走行指導、セーフティ教室。 ・関係機関と連携した防災教育実施校としての取組	・交通安全等:日常的な自転車の安全走行指導(イホン、傘さし走行厳禁)。セーフティ教室:5/1(火)午前・全学年薬物乱用防止教室、JKビジネス、振り込め詐欺への関与防止。公園、ビデオ視聴、実演等。スクアード・ストレートの実演。・遅刻防止:生活指導部として、朝正門における指導。各学年、保護者との連携、遅刻指導実施。【数値目標】遅刻者7%以下 1学年13.8%、2学年16.9%、3学年17.2%。年間延19160回。・服装・身だしなみ指導:女子のスカート丈が短い。寒い時期にスカートの下に体育のジャージを着用(いわゆる増輪スタイル)、ジャージを脱がせる指導は教員により温度差があり不徹底。化粧、ピアス。・挨拶:生徒会役員が朝、正門に立って行う。全体としては不十分。・環境美化とリサイクル:生活指導部、環境整備委託業者、生徒環境委員により「ゴミの分別」確認、徹底。・いじめ:アンケート実施、認知0。【C】	
目標③	進路指導の充実 ・生徒情報の共有化(拡大学年会、模試結果分析会等)。 ・第一志望の早期明確化(社会的・職業的自立支援教育プログラム等) ・ガイダンス、個別相談の充実。 ・基礎的・汎用的能力の育成(週末課題、小テスト、講習等)。 ・4年制大学進学者の増加	・キャリア教育:1学年OBOG課外授業12/20(木)、2学年キャリア講座6/13(水)10/3(水)、3学年キャリア講演会4/11(水)。・社会的・職業的自立支援教育プログラム事業の活用:1学年東京労働局、ハローワーク足立との連携5/16(水)、(株)進路情報ネットワークとの連携7/17(火)、NPO法人鴻巣塾との連携10/10(水)、2学年(一社)専門学校コンソーシアムTokyo6/6(水)、SMBCコンシューマーファイナンス株式会社との連携7/13(金)12/20(木)、(株)fromページとの連携7/14(土)。・基礎的・汎用的能力の育成:授業日18時30分まで会議室を自習室として開室【数値目標】135日以上 160日・生徒情報の共有化:【数値目標】拡大学年会各学期1回 実施。・生徒一人一人に応じた適切な進路指導:【数値目標】4年制大学進学率40% 35%、日東駒専以上現役合格10名 9名、国公立大学1名合格 0、就職内定率100% 100%、進路未決定者10%未満 15%。【A】	

数値目標	今年度の数値目標の内容	27年度		28年度		29年度		今年度		31年度	32年度	33年度
		目標	実績	目標	実績	目標	実績	目標	実績	目標	目標	目標
目標①	学力調査得点 52%以上					50%	54%	52%	51%	55%	55%	57%
目標②	遅刻者 7%以下					7%	12%	7%	16%	6%	5%	5%
目標③	4年制大学進学率 42%以上					40%	42%	42%	35%	45%	45%	47%

平成 30 年度 東京都立竹台高等学校 学校経営計画

東京都教育委員会 教育目標

東京都教育委員会は、子供たちが、知性、感性、道徳心や体力をはぐくみ、人間性豊かに成長することを願い、

- 互いの人格を尊重し、思いやりと規範意識のある人間
- 社会の一員として、社会に貢献しようとする人間
- 自ら学び考え行動する、個性と創造力豊かな人間の育成に向けた教育を重視する。

東京都教育委員会 指定

- ・平成 29・30 年度人権尊重教育推進校
- ・平成 30 年度アクティブ・ラーニング推進校
- ・平成 30 年度「パワーアップハイスクール」
- ・平成 30 年度関係機関と連携した防災教育実施校

目指す学校像

教育目標を実現し、変化の激しいこれからの社会を生き抜く、知徳体のバランスのとれた人間を育成する学校を目指す。

教育目標

- ①人間性豊かで、互いの人格を尊重し、社会の発展に貢献できる人材を育成する。
- ②人権尊重の理念を基盤に、生徒が高い「規範意識」をもち、「感謝・礼儀・思いやり」を励行する。
- ③確かな学力を向上させ、自ら学び考え行動する、個性と創造力豊かな人間を育てる。
- ④特別活動、部活動の振興を通して、生徒の心身を鍛える。
- ⑤生命尊重と安全を常に心がける人間を育てる。

本年度の重点目標

- 創立 78 年、校舎改築工事 (6 月体育館解体、3 月新校舎建設開始)
- 人間力の向上
 - 系統的なキャリア教育の推進
 - 安全・安心な学校
 - 自信と誇りのもてる学校 (PRIDE&BRAND)
 - 生徒・保護者・地域から信頼される教職員
 - ライフ・ワーク・バランスの推進

多様な入学者選抜 平成 30 年度第一学年生徒の募集人員

	男	女	計	
推薦に基づく選抜	22	21	43	
在京外国人生徒募集 4 月入学生徒の選抜	(男女を問わず)		15	
学力検査等に基づく選抜	分割前期募集	74	67	141
	分割後期募集	(男女を問わず)		35
保護者の転勤等に伴う 4 月入学者募集	(男女を問わず)		1	
在京外国人生徒対象 9 月入学生徒の選抜	(男女を問わず)		3	
転入学者特別枠	(男女を問わず)		2	

平成 30 年度日本語指導外部人材活用事業実施校

- 日本語指導が必要な外国人生徒の学校生活への適応及び学習意欲の向上を図る。該当生徒に対する授業の補助を中心とした指導を、外部人材の活用により実施する。
- 平成30年度都立学校土曜日の教育支援体制等構築事業実施校
- 明海大学教育連携協定締結校
 - 相互の教育交流を通じ、高校生の視野を広げ、進路に対する意識及び学習意欲を高めるとともに、大学・高等学校の求める生徒像・学生像及び教育内容への理解を深め、かつ、大学教育・高等学校教育の活性化を図る。

重点目標の実現に向けた具体的な方策

重点目標	具体的な方策
人間力の向上	規範意識：生活指導指針に基づく指導 とりわけ時間を守る／守らせる。服装身だしなみ指導等 自主学習時間の伸長：新規手帳導入によるタイムマネジメント、自習室、土曜学習室等。 学力向上：学力スタンダードに基づく教科マネジメント(学力調査、共通問題、思考力・表現力向上)。 アクティブラーニング推進校としての取組(主体的・対話的で深い学び) オリンピック・パラリンピック教育 主権者教育等 体力向上：「アクティブプラン to 2020」目標値達成を目指した指導 「パワーアップハイスクール」としての取組
系統的なキャリア教育の推進	生徒情報の共有化：拡大学年會、成績処理ファイル、FINE SYSTEM、Classi、模試結果分析会、目線合せ等。 第一志望の明確化：ガイダンス、個別相談、都立高校生への社会的・職業的自立支援教育プログラムの活用等。 基礎的・汎用的能力の育成：語彙・読解力検定受検、志望理由書、小論文、面接指導等。
安全・安心な学校	いじめの総合対策に基づいた対応：いじめの未然防止、早期発見、早期対応。教育相談体制強化。 自殺対策に資する教育の推進、交通安全指導特に自転車の安全走行に係る指導の徹底。セーフティ教室等 防災教育の継続・充実：上級救命講習実施、防災活動支援隊の活動の充実等。
自信と誇りのもてる学校 (PRIDE&BRAND)	人権課題について深く考え、差別をしない／させない学校：人権講演会、人権教育講座(学年別)。 自治意識、帰属意識の向上：特別活動、部活動の充実・振興。TGG(1 学年)、リーダー研修会等。 社会貢献活動：「人間と社会」、部活動等、奉仕的活動の充実、地域との連携の深化。
生徒・保護者・地域から信頼される教職員	保護者から「678 の命」をお預かりしている自覚と責任、常に「保護者」の視点に立った判断と行動。 生徒の良さを認め、褒め、潜在的な資質・能力を引出す。自らの職責を自覚し、学び続け、協働する。 全体の奉仕者として使命を果たす。保護者・地域と連携・協力する。
ライフ・ワーク・バランスの推進	「学校における働き方改革推進プラン」に基づいた取組 効率的な職務遂行、メリハリを付けた働き方。

職場の指針

- 1 Teamwork 〈組織力〉 Clean Honest Beautiful
- 2 Network 〈情報収集力〉 報告・連絡・相談、記録
- 3 Footwork 〈機動力〉 すぐ動く!見過ごさない、見落とさない、見守る

生徒

	男子	女子	計
1 学年	119	111	230
2 学年	127	110	237
3 学年	105	106	211
計	351	327	678

教職員

校長	1	経営企画室長	1
副校長	1	主任(事務)	1
主幹教諭	4	主事(事務)	2
主任教諭	11	主任(司書)	1
教諭	23	JET	1
主任養護教諭	2	ALT	3
非常勤教員	4	スクールカウンセラー	1
講師	13		
実習支援専門員	2		